

# えみくる 悩みごと相談

第44号

「えみくる」シンボルマーク  
直方市のイニシャル「N」をモチーフに男女（人）と共同（助け合い）を表現しています。また3つの丸は、男女共同参画社会の実現を目指し、市民を中心に企業と行政が力を合わせていくことを表しています。

# N えみくるだより

6月23日から29日までの1週間は、「男女共同参画週間」です。男性と女性が職場で、学校で、地域で、家庭で、それぞれの個性と能力を発揮できる「男女共同参画社会」を実現するためには、皆さん一人ひとりの取り組みが必要です。この機会に一緒に考えてみませんか。

## 平成30年度の男女共同参画センターの行事予定

講座・講演会等	とき
<b>女性の権利110番</b> 弁護士による無料の電話相談です。(窓口での相談はありません。) 女性に対する暴力、家庭・職場・社会での女性差別などの問題や、女性の権利一般に関する相談を受けます。	6月28日(木) 午前10時～午後4時 (TEL 25-2150)
<b>「リトルシェフクッキング」</b> ～パパとお子さんで一緒につくる料理教室～ 就学前のお子さんとお父さんが参加する料理教室です。  (昨年度の講座風景) 2回の講座で30組64人が参加しました。	 ①7月7日(土) ②12月8日(土) ③来年2月23日(土) 午前10時～午後1時
<b>ココロもカラダもリフレッシュ！ワンコインヨガ体験教室</b> ヨガに興味はあるけどなかなか行けない、ちょっと体験してみたい方に1回500円で体験できる教室を不定期で開催しています。次回は仕事帰りの方が気軽に参加できるよう、午後7時から開催予定です。	次回は 7月17日(火) 午後7時～9時
<b>カラー講座(女性限定)</b> 職場や学校、お出かけ等色々なことに自信をもってチャレンジできる女性を応援します。自分の好きな色と似合う色は違います。自分の似合う色を探し、色についての勉強をします。	7月20日(金)、27日(金)、8月3日(金)の計3回 各日午前10時～正午 定員：20人
<b>異文化交流講座(仮称)</b> 外国の方や海外で生活経験のある方を講師に招き、その国の文化を学びます。	11月予定
<b>第22回のおがた男女共同参画フォーラム</b> ※男女共同参画フォーラムの企画・実施などに参画し、一緒に盛り上げてくださる男女共同参画フォーラム実行委員を大募集しています。(募集期間：平成30年6月30日まで)	12月2日(日)
<b>働くオンナの本音トーク</b> 市内に在住または市内事業所で勤務する女性が集まり、職場で困難に感じていること、改善すべきことなどについて自由に意見交換する座談会です。興味のある方ならどなたでも参加可能です！	年間を通じて不定期に実施しています。

開催時期が近くなりましたら、市報などで詳細をお知らせします。

悩みをかかえたとき、誰かに聞いてほしいときがありませんか。えみくるの悩みごと相談室では、女性相談員がお話を聞きます。話すだけでもこころが軽くなります。どうぞ、いつでもご利用ください。ご予約なしでも構いませんが、相談員不在の時や、相談中でお待たせすることがあります。

■とき  
月曜日～木曜日  
(午前9時～午後4時)

■ところ  
男女共同参画センター  
別館えみくる

■電話  
25-2150

■ご相談の内容  
夫婦関係 親子関係  
人間関係 虐待 DV  
セクハラ・パワハラ  
子育て不安 生活不安  
健康不安 離婚 就職  
など

## 平成29年度 地域のリーダーを目指す女性応援研修参加報告

この研修は、『国際的な視野を持ち、男女共同参画社会づくりの推進役となる女性を育成すること』を目的とし平成29年度に初めて開催され、県内各地から10名の女性が参加しました。直方市からは、市の人事課と男女共同参画センターに勤務する瓜生怜子さんと永島真希子さんの2人が、日本国内と海外における男女共同参画の現状や先進事例を学びに東京での研修に参加しました。

12月6日～8日の日程で行われた研修の拠点は、国立オリンピック記念総合センター。研修では、東京都豊島区の『としまF1会議』の座長である立教大学教授 萩原なつ子先生から、女性によるまちづくりの重要性を学び、国立女性教育会館(NWEC)主催のグローバルセミナーでは、ドイツの男女共同参画の現状を学びました。



また、NWECの専門職員 佐伯加寿美氏からは、『国連女性の地位委員会』の事や、国際社会が取り組むべき目標、『持続可能な開発目標(SDGs)』の17の目標について学びました。

最終日には、在日フランス大使館を訪問し、フランスの男女共同参画の現状について講義を受けました。

本研修は、平成30年度も実施予定です。詳細が決まり次第、市報や市ホームページに掲載します。お気軽にご応募ください。

### 「女性が働きやすい職場づくり」

私は人事課で勤務しており、『女性が働きやすい職場』とはどのような環境で、どうすればその環境作りができるのかを考えていました。

そんな時に、この研修参加の話がいただき、何かしらのヒントが得られるのではないかと思います。

研修での学びや報告書作成を通じ、日本の男女共同参画の現状を目の当たりにすると、今の国内の現状は、働く女性にとって困難なことが多いことを改めて実感させられました。

私は、その改善に向けて自ら声をあげ、行動できる女性になり、将来は女性職員が働き甲斐がある！楽しい！と感じられ、イキイキと働ける職場を作りたいです。

(人事課：瓜生 玲子)



### 「今の私にできることから始めたい」

市役所に入庁してから初めての県外研修、ワクワクして参加しましたが、かなりハードな日程の研修に加え、研修参加中の議事録提出、そして何よりも研修参加者全体で作成する報告書作成が一番辛かったです。

しかし、研修で学んだ持続可能な開発目標(SDGs)が、気づいていなかっただけで実際は自分の身の回りのあらゆる活動に関連していることや、フランスやドイツの男女共同参画の現状を知ることができ、今後の仕事に活かせるいい機会となりました。

まずは自分自身が行動すること、その大切さを改めて知り、今後の仕事や地域での活動に取り組んでいきたいと思えます。

(男女共同参画センター：永島 真希子)



問い合わせ…直方市男女共同参画センター (TEL 25-2244)